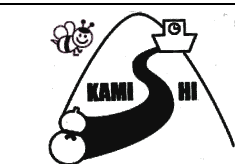


校長室便り

四條の風学園上四条小学校



3号 家庭数配付

学校教育目標

強く 明るく 伸びのびと

校長 林 美予子
平成30年5月23日(水)



「お茶タイム」の実施、屋外での赤白帽の着用について、保健委員さんからお話がありました。十分なお茶の用意を、お願いします。

気持ちのいい季節に 気持ちのいいあいさつを

■ほほをなでる風も心地よく、新緑の香りがあたりに満ちあふれています。上四条小学校で育つ樹木には、青々とした葉っぱが茂っています。中庭の池では上四条生まれの「亀」が気持ちよさそうにすいすい泳ぎ、「カエル」や「虫たち」もひょっこり顔を出すさわやかな季節です。児童集会の時の空は、見事な五月晴れでした。

■さわやかな5月。上四条の朝は「おはようございます」「おはよう」と元気なあいさつで始まります。子どもたちのなかには、立ち止どまりあいさつをする子ども、目をしっかり見ておじぎをしながらあいさつをする子ども



もいます。そんな子どもたちと気持ちのよいあいさつをかわす事で、さわやかな気持ちになります。

■あいさつは、「心と心をつなぐ窓」といわれます。お互いに気持ちのよいあいさつをかわすことで、「心の窓」を通して相手の心に、気持ちのよさが伝わり、よりよい人間関係が築かれます。また、あいさつをかわすことで、おたがいに『仲よく、楽しく、明るく』心の交流をすることができます。子どもたちが、すすんで、元気よくあいさつができますように、保護者のみなさまや、地域のみなさまのご協力とご支援をよろしくお願いいたします。

集会ではすべての先生がいろんな話をします。今年最初は石田先生から「言葉をたいせつに」というお話がありました。



愛ガードの皆さんいつもありがとうございます



5月14日。子どもたちの登下校を見守っていただいている「愛ガードのみなさん」を紹介する集会がありました。雨の日も晴れの日も、ボランティアとして子どもたちを見守っていただいています。愛ガードの皆さんの自己紹介や、子どもたちへのメッセージとともに、学校やPTAからは感謝の気持ちをお伝えしました。

春の遠足



■高学年は「奈良平城京跡」でのハイキング、低学年は「枚岡公園」へのハイキングを行いました。

■「歩くこと」を基本とする遠足ですが、「歩く」だけでなく、「ルールやマナーを守ること」や、(複数学年での

集団行動でもあり)6年生や2年生が「グループをまとめること」や「思いやりを持つこと」「お手本となること」を自覚し、「行動=考動」することを大切に考えた一日でした。

卒業式での上履き着用について

■本年度の卒業式について、保護者の皆様に連絡いたします。現在、上四条小学校では卒業式において「袴」を着用する児童がおります。ふだん着慣れていない着物を着ることで、裾を踏んだり壇上上がった際に転倒する恐れがあります。特に「草履」をはくことでそのような危険は増加しています。またふだんはき慣れていない靴(ヒールのある靴)を履くことも同様です。そのため本年度より、卒業式では出席児童全員が「上靴」を着用することとします。

卒業式は、成長の記録を残す写真撮影だけの場ではなく、6年間頑張ってきた子どもたちへのお祝いの場であり、最後の授業の場です。ご協力をお願いします。